



令和6年度 ちゅらま〜み (腎) プロジェクト★NEWS LETTER★

発行元：うるま市・沖縄市 ちゅらま〜み (腎) プロジェクト 事務局

令和7年2月発行

報告 I

CKD

登録医数及び医療機関数



今年度は登録更新の節目となり、登録医の先生方には更新のお手続きをいただきまして、ありがとうございました。現在 CKD 登録医 47 名、腎専門医 10 名に登録をいただいております。退職等で 11 名の医師の更新がなく、CKD 登録医の新規登録 1 名と腎専門医再登録が 1 名あり、全体として 9 名減の状況となりました。

医療機関数は更新前と同数の 34 カ所となっています。今後、新規医療機関に出向いて事業説明を行い、あらたな協力医療機関及び医師数の増加に向け取り組んでまいります。

*本事業にご興味のある医師・医療関係者の方がいらっしゃいましたら事務局（最終ページに記載）までご連絡いただけますと幸いです。

今年度は登録いただいた先生方に、日本腎臓学会編集「CKD 診療ガイド」を併せて配付いたします。診療のお役に立てていただければ幸いです。

〈登録が自動更新へ〉

更新時の医師及び医療機関におけるご負担軽減のため、CKD 評価委員会で承認をいただき、次回更新時より（辞退のお申し出がなければ）自動更新にて登録を継続いただけることになりました。そのため、今回の登録証には期限の記載がございませんのでご了承ください。

次回更新時期になりましたら、改めて詳細をご案内いたします。

新たに 2 名の先生がご登録！

●新規 CKD 登録医

小林 倫子 先生（ちばなクリニック）

●腎専門医再登録

芝池 庸仁 先生（中部病院）

令和7年1月集計

(カ所)			
医療機関数	CKD登録機関	腎専門医医療機関	計
うるま市	12	2	13(*)
沖縄市	16	3	19
他市町村	2	0	2
計	30	5	34(*)

(*)登録医・腎専門医の両方に登録：1カ所

(人)			
医師人数	CKD登録医	腎専門医	計
うるま市	12	4	18
沖縄市	33	6	38
他市町村	2	0	2
計	47	10	57

書名：「CKD診療ガイド2024」

編集：日本腎臓学会

仕様：A4判変型 176頁

ISBN：978-4-88563-746-9

発行日：2024年7月10日

<目次>

- 1章 CKD 診断と意義
- 2章 高血圧・CVD
- 3章 腎硬化症
- 4章 糖尿病関連腎臓病
- 5章 高尿酸血症・脂質異常症
- 6章 生活習慣（運動療法を含む）
- 7章 CKD の進展と肥満・メタボリックシンドローム
- 8章 栄養
- 9章 腎性貧血
- 10章 CKD-MBD
- 11章 薬物療法
- 12章 薬物療法の注意
- 13章 高齢者CKD
- 14章 透析導入
- 15章 腎移植
- 16章 小児CKD



報告 2

CKD

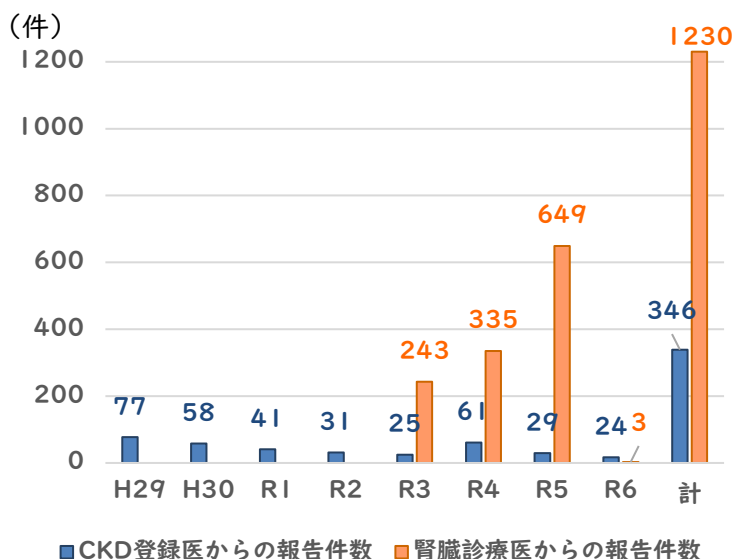
CKD登録医から腎臓診療医への紹介件数



事業開始からの報告件数の合計は、令和6年12月末時点で、登録医からの報告が346件、腎臓診療医からの報告が1230件となっています。着実にCKD登録医と腎臓診療医の連携体制が強化されている状況がうかがえました。ご多忙中、紹介件数のご報告にご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

なお、腎臓診療医へ患者様をご紹介する際の基準は、下記の表をご参考にしていただければと存じます。

*CKD評価委員会にてご協議いただき、腎臓診療医からの報告回数を本年度より年4回から年2回へと変更しています。



eGFR値による紹介基準		*eGFR値=ml/min/1.73m ²
①	40歳未満	60未満
②	40歳以上	45未満ただし尿蛋白±であれば60未満
③	3ヶ月以内に、30%以上のeGFRの低下	
蛋白尿による紹介基準		
④	尿蛋白+以上、または尿蛋白／尿Cr比0.5以上	
⑤	尿蛋白±と血尿が陽性（+以上）	



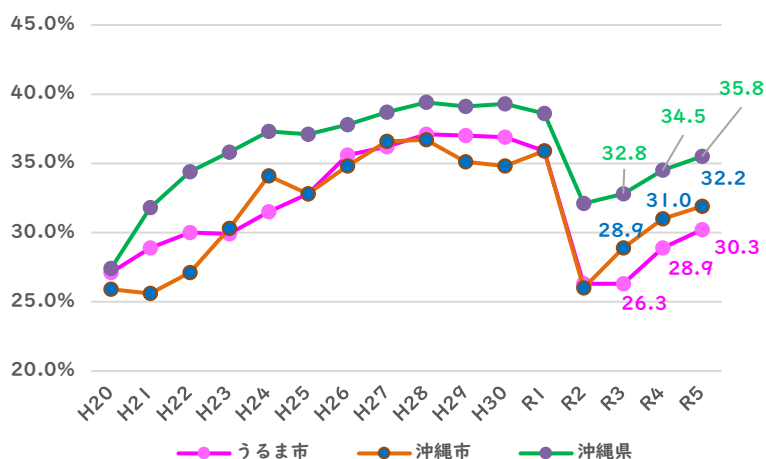
報告 3

CKD

特定健診受診率

令和5年度特定健診受診率はうるま市30.3%、沖縄市32.2%でした。改善はみられるものの、県内11市中うるま市10位、沖縄市8位と低い状況です。

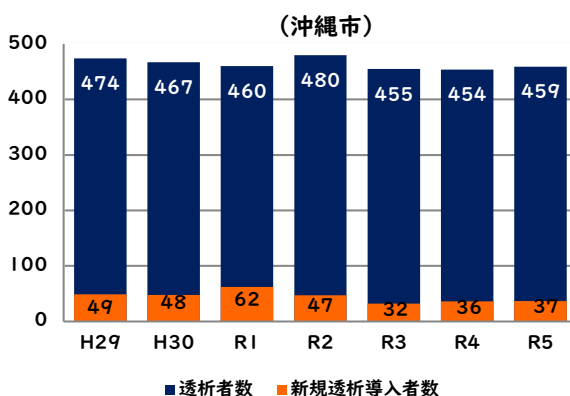
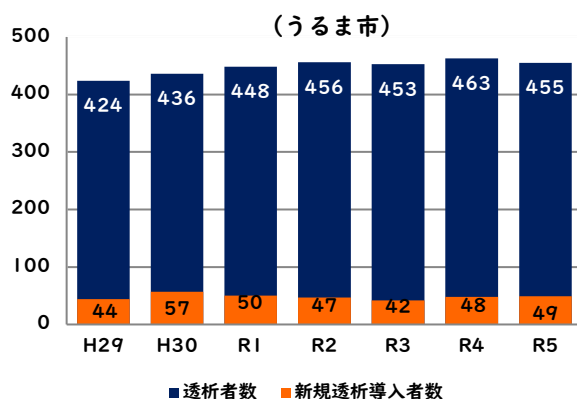
CKDハイリスク者の早期発見のためにも、健診受診率の向上が両市ともに喫緊の課題となっており、健診受診勧奨にも継続的に取り組んでまいります。



通院中の患者様も特定健診の対象となります。先生方におかれましては、通院患者様へ年1回の健診受診を促していただきますようお願いいたします。また、医療機関での個別健診も推進しておりますので、ご協力いただける医療機関は事務局（最終ページに記載）までご連絡ください。

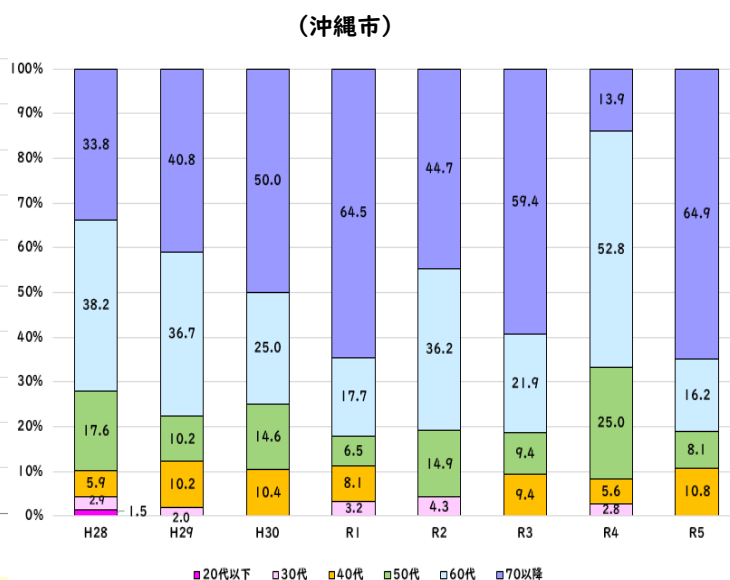
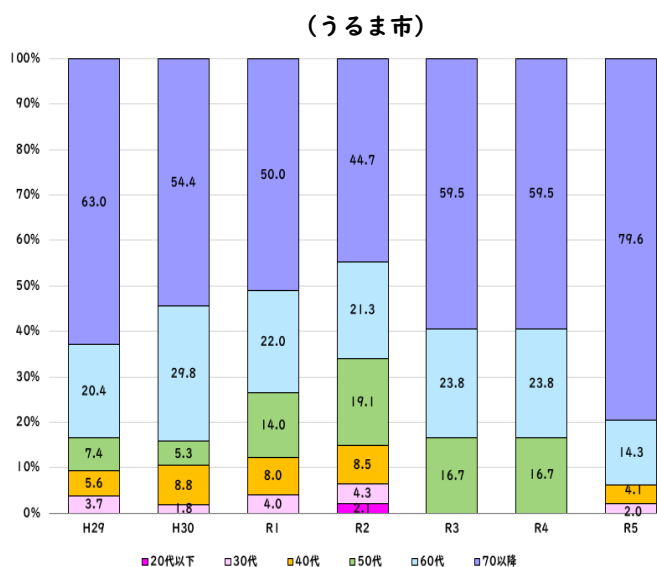
人工透析導入者の状況

●人工透析患者の推移



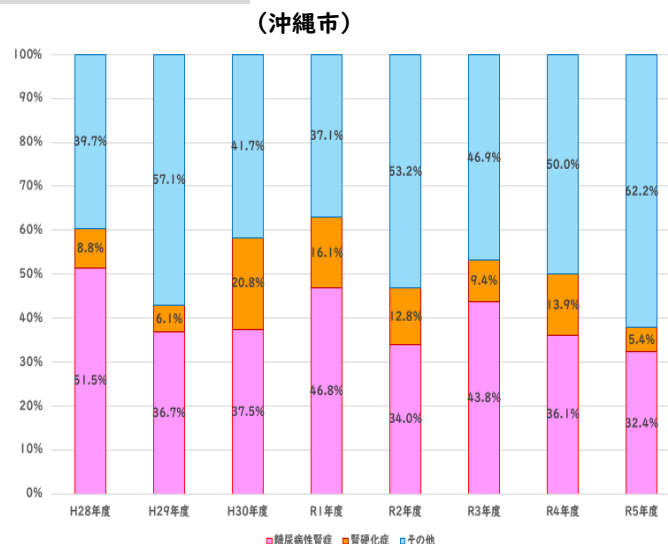
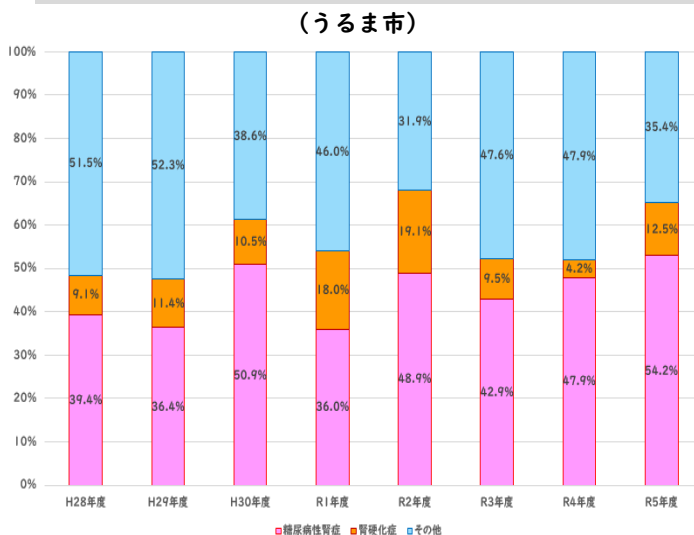
令和5年度の人工透析導入者はうるま市455名（うち新規49名）沖縄市459名（うち新規37名）。新規人工透析導入者数は両市共に令和1年度から令和3年度まで減少傾向でしたが、以降微増している状況です。

●新規人工透析導入患者の年代別推移



令和5年度の新規人工透析導入者は両市ともに70代以降が半数以上をしめています。

●新規人工透析導入患者における糖尿病性腎症・腎硬化症の割合



令和5年度の新規人工透析導入患者において、うるま市は糖尿病性腎症の割合が多く半数をしめており、沖縄市は糖尿病性腎症・腎硬化症いずれの割合も減少しています。

基幹病院におけるちゅらま～み（腎）プロジェクト情報交換会 （中頭病院・ちばなクリニック）

ちゅらま～み（腎）プロジェクトでは病診連携を推進する中で、地域連携と併せて院内・診療科間連携の重要性が挙げられています。今回、地域の基幹病院として大きな役割をもつ中頭病院・ちばなクリニックで、本事業の経過や評価内容について共有を図る機会をいただきました。

ご講演をいただきましたすながわ内科クリニック砂川博司先生、座長を務めていただきました中頭病院金城一志先生、ちばなクリニック屋良朝博先生、お忙しい中ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

IN 中頭病院

I. 日程 令和6年11月27日

II. 内容

1. 事業報告

沖縄市 市民健康課 事務局

2. 事業の評価と課題

すながわ内科クリニック 院長 砂川博司 先生
『尿検査の重要性と多職種連携の必要性』

III. 参加人数

45名・・・医師 4名
コメディカル 41名



今回は
県立中部病院で
の情報交換会を
予定しています

IN ちばなクリニック

I. 日程 令和7年2月14日

II. 内容

1. 事業報告

うるま市 健康支援課 事務局

2. 事業の評価と課題

すながわ内科クリニック 院長 砂川博司 先生
『尿検査の重要性と多職種連携の必要性』

III. 参加人数

18名・・・医師 5名
コメディカル・その他 13名

●病診連携推進・評価委員会

9/13

開催

2/6

開催

令和 6 年度病診連携推進・評価委員会を下記の日程で開催いたしました。事業経過や事業評価について報告し、評価委員から今後の活動に対するご助言をいただきました。

【第 1 回】

日程：令和 6 年 9 月 13 日（金）

意見交換 ●尿中推定塩分計測後の指導と減塩効果について

●医療受診勧奨について

●かかりつけ医から腎専門医への紹介件数報告回数について

●個別最適化治療プロジェクトについて

（琉球大学 血液浄化療養部 古波蔵健太郎先生資料より）

●eGFR 急速低下者のその後の経過について

【第 2 回】

日程：令和 7 年 2 月 6 日（木）

意見交換等 ●保健指導率・医療機関受診率について

●ちゅらま～み事業登録医の自動更新について

ご意見を受け、第 2 回評価委員会にて事務局より状況をご報告いたしました

●うるま市 CKD・糖尿病性腎臓病対策推進委員会

9/20

開催

令和 6 年度第 1 回うるま市 CKD・糖尿病性腎臓病対策推進委員会を下記の日程で開催いたしました。うるま市の CKD 罹患率や CKD のリスク、医療費の現状等について報告し、対策委員から今後の CKD 対策に対する様々なご意見をいただきました。

【第 1 回】

日程：令和 6 年 9 月 20 日（金）

意見交換等 ●透析の状況について

●CKD 予防とスティグマ(偏見)について

●市民への CKD 啓発と健診受診率向上について

●うちなー健康経営宣言について

【第 2 回（予定）】

日程：令和 7 年 2 月 27 日（木）

主な議題：第 1 回対策委員会にて実施した右のアンケートを元に、各委員の所属先で取り組んでいることや他機関とコラボレーションしたいこと等につきまして、ご報告・ご意見をうかがう予定です。



CKD・糖尿病性腎臓病対策に関するアンケート

所 属： _____ 記入者名： _____
TEL： _____ FAX： _____
E-Mail： _____

①健康づくりに関連することについて、所属機関で現在行っていること、今後やりたいことについてご記入ください

②他の関係団体とコラボして取り組みたいこと等、ユニークなアイデアがありましたら、教えてください

例)健康促進に関するイベントの開催

例)健康支援課の出前講座を依頼したい

③うるま市は健診受診率が 11 市中 10 位と低い状況です。健診受診者を増やすためのアイデアを教えてください

④その他、ご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください

令和6年度登録医会議（症例検討会）を下記の日程で開催いたしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。今回は上里まどか先生より貴重な症例のご報告1例と、砂川博司先生（紹介する側）と金城一志先生（紹介を受ける側）共同のご報告が3例あり、大変有意義な症例検討会となりました。ご協力いただきました先生方に感謝申し上げます。

開催日時：令和6年12月6日 19時15分～21時00分

1. 開会あいさつ

中部地区医師会会長 今井 千春 先生

2. 症例検討

座長：CKD・糖尿病性腎臓病病診連携推進評価委員会 委員長 砂川 博司先生

症例1：中頭病院 腎臓内科 上里まどか先生

「慢性糸球体腎炎が疑われ紹介となった1例」

症例2：すながわ内科クリニック 砂川博司先生／中頭病院 金城 一志先生

「診療所より紹介した3例の経過」

参加者 計 50 名

登録医	11 名
未登録の医師	2 名
コメディカル	34 名
その他	3 名



❖ご感想（アンケートより抜粋）❖

- ・紹介した患者さんの治療という企画で、とてもためになりました。
- ・急速に進行する急性腎障害の怖さを今回の事例を通して改めて知り、CKDの紹介基準に基づき適切なタイミングで診療につなげる必要性を、再認識しました。
- ・健診結果などから、かかりつけ医での受診→腎専門医での治療の流れを実際に見る事ができたのでイメージしやすかったです。他の事例も聞いてみたいと思いました。
- ・かかりつけ医より紹介された患者さんが、腎専門医でどんな検査が行われ確定診断に至ったのか。その後どのような経過をたどったのか日頃知ることのない貴重なお話を聞くことができた。

市民向けの啓発活動（令和6年9月～令和7年2月）

★World Diabetes Day



うるま市

- パネル展示
11月11日～11月18日
うるみん1階ロビー、3階廊下
- 動画による啓発
11月11日～11月18日
・庁舎内コミュニティビジョン
・屋外大型ビジョン 4か所
- FMうるまにてPR(11月1日)
- 公式LINE配信(11月12日、22日)
- 広報うるま 11月号掲載



沖縄市

- パネル展示(本庁1階ロビー)
11月5日～11月15日
- 広報おきなわ
11月号に記事を掲載
- 市立図書館展示ブース
10月9日～11月28日



★減塩教室

うるま市

- 第3回お塩ひかえめ教室
10月5日(土) 参加 15名



沖縄市

- しわまーす減塩教室
1月18日(土) 参加 11名



★その他の取り組み

うるま市

- 第9回健康フェスタ in うるみん
11月2日(土)
パネル展示、ソルセイブ体験 201名
- うるま市産業まつり in イオン具志川
1月26日(日)
ベジチェック・ソルセイブ体験約170名
- レシピ投稿サイト「クックパッド」
減塩、健康レシピの普及啓発
447レシピ掲載 185万アクセス
(R7.1末現在)
- 毎月17日「減塩の日」に減塩に関する
情報発信(市公式LINE)



沖縄市

- 秋の健康チェック
(市スポーツデー同時開催)
10月13日(日)
塩分/糖分クイズ・資料の展示/配布・野菜計量チャレンジ・体重測定・血圧測定・ベジチェック・血管年齢測定 290名
- レシピ投稿サイト「クックパッド」
減塩、健康レシピの発信
583レシピ掲載 185万アクセス
(R7.1末現在)
- YouTube「おきはくん」
クックパッドより厳選したレシピ、自宅でできる体操や筋トレ動画 176本掲載
視聴回数 15,146回 (R6.12末現在)



3月
開催

令和7年3月11日（火）、令和6年度第2回コメディカル情報交換会を開催いたします。今回は、生活習慣病管理料について、すながわ内科クリニックにおける取組みを共有し、情報交換につなげたいと思っています。コメディカル・医師のみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

今年度2回目
開催いたします！

うるま市・沖縄市 CKD・糖尿病性腎臓病対策 第2回コメディカル情報交換会

CKD・糖尿病性腎臓病対策について、患者様への関わりや病・診・保の連携に活かしていくことを目的に第2回コメディカル情報交換会を開催いたします。

今回は生活習慣病管理料（※）について、すながわ内科クリニックにおける取組みを共有し、各機関のコメディカルでの意見・情報交換を予定しております。多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

※糖尿病、高血圧、脂質異常症を有するものに対し、栄養、運動、休養、喫煙、飲酒及び服薬等の生活習慣に関する総合的な治療管理に対して、患者の同意を得て算定されるもの。歯科医師、薬剤師、看護師、管理栄養士等の多職種と連携して実施することが望ましい。

Zoom
オンライン
開催

日時 令和7年3月11日（火）19:00~20:30
※18:30受付開始

対象 医療機関・調剤薬局・保険者に勤務するコメディカル*、医師
（*保健師・看護師・管理栄養士・理学療法士・作業療法士・薬剤師など）

開催方法 オンライン開催（Zoom）

内容 (1) 報告
『うるま市・沖縄市における腎疾患の現状と保険者の取組み』
うるま市役所 健康支援課 泉川 留里子
『（仮）生活習慣病管理料に関する当院での各職種の関わり』
すながわ内科クリニック 看護師 知念 幹 氏

(2) 意見・情報交換

申込み 右記の二次元バーコードよりお申し込みください

申込締切 3月4日（火）

※沖縄 CDEL 研修単位！単位（申込時と事後アンケートにて要申請）



申込みフォーム



うるま市・沖縄市 CKD・糖尿病性腎臓病対策 ちゅらま〜み事業
事務局：うるま市役所健康支援課 / 沖縄市役所市民健康課
TEL：098（973）3209 / 098（939）1212

お問い合わせ・ご意見などございましたら、お気軽にご連絡下さい。

●うるま市 健康支援課

TEL：（098）973-3209

FAX：（098）974-4040

●沖縄市 市民健康課

TEL：（098）939-1212

（内線 2262）